



広島市立大学 後援会だより

第 42 号

発行／広島市立大学後援会事務局
(広島市立大学事務局 学生支援室内)
発行日／平成 29 年 10 月 15 日
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL.082-830-1522

会長あいさつ

後援会会長

おおせ のりあき
大瀬 敬昭



後援会会長に再任されました大瀬でございます。

昨年度に引き続き、後援会会員の保護者の皆様方のご支援、ご協力を得て、後援会の機動力を生

かし、学生に対して多方面からのサポートを行い、より充実した学生生活が行えるよう、盛り上げていこうと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

後援会は学生生活を支援することを目的に、開学と同時に設立されて以来、学生教育研究災害傷害保険等への加入やクラブ活動助成など課外活動の支援事業、企業見学、業界研究参加ツアー等の就職開拓事業、卒業アルバムの制作や卒業祝賀会の開催等の卒業記念事業など、学生生活を支援する様々な活動を行ってきております。

今後も、学生たちの大学生活が充実し、将来の飛躍の礎になるよう、創意工夫をしながら様々な事業を行ってまいりたいと考えておりますので、後援会の運営につきまして、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

平成 29 年度 役員紹介

(敬称略)

役職	名前	学部	学科・専攻	学年
会長	大瀬 敬昭	情報	知能工学専攻	院2
副会長	河内 義弘	情報	知能工学科	4
副会長	宮城 恵美子	情報	医用情報科学科	3
副会長	前川 義春	(副学長)		
監事	白井 由紀子	情報	情報工学科	4
監事	小野 達也	国際	国際学科	4
理事	松原 秀一	国際	国際学科	4
理事	安森 麻季	情報	システム工学科	4
理事	流光 ちはる	情報	システム工学科	4
理事	花岡 奈緒美	芸術	日本画専攻	4
理事	松岡 美千代	芸術	デザイン工芸学科	4
理事	安藤 友子	国際	国際学科	3
理事	堂角田 千代美	国際	国際学科	3
理事	久保 和美	国際	国際学科	3
理事	大西 恵	情報	知能工学科	3
理事	大平 陽子	情報	情報工学科	3
理事	近藤 由紀	情報	情報工学科	3
理事	江田 るみ子	芸術	デザイン工芸学科	3
理事	田中 明彦	芸術	デザイン工芸学科	3
理事	曾根 縁	国際	国際学科	2
理事	工 和政	国際	国際学科	2
理事	永井 聡	情報	知能工学科	2
理事	爲政 久雄	情報	システム工学科	2
理事	高亀 英作	情報	知能工学科	2
理事	川崎 佳香	芸術	デザイン工芸学科	2
理事	河南 薫	芸術	デザイン工芸学科	2
理事	峰 しのぶ	国際	国際学科	1
理事	井関 みどり	情報	(学部配属)	1
理事	内海 教子	情報	(学部配属)	1
理事	河野 正文	情報	(学部配属)	1
理事	越道 真弓	情報	(学部配属)	1
理事	東 義則	情報	(学部配属)	1
理事	高橋 泰子	芸術	デザイン工芸学科	1
理事	谷村 紀子	芸術	デザイン工芸学科	1
理事	川谷 卓哉	(学生支援室長)		

市大生427人が「ごみゼロ・クリーンウォーク」に参加

袋町公園から旧市民球場跡地までを清掃ウォーク

平成29年6月4日(日)、広島市内で「ごみゼロ・クリーンウォーク」が行われました。これは、「自分たちのまちは、自分たちできれいにする」認識を高めようと、市民、事業者、行政が一体となって毎年行われているもので、本学からは、袋町公園を出発地点とするコースに、クラブ・サークル単位で427人の学生が参加しました。後援会で作成した青色の大学オリジナルTシャツを着て、本通や紙屋町周辺を約1時間かけ、清掃しながら歩きました。学生たちは積極的に道端の紙くずやタバコの吸い殻を拾っており、広島の街をきれいすることに貢献しました。



火ばさみを使ってごみを拾う学生

平成 29 年度 後援会総会開催

平成29年6月24日(土) 午後1時から、本学講堂小ホールにおいて、平成29年度後援会総会が開催され、平成28年度決算、平成29年度事業計画・予算、役員を選任等がいずれも承認されました。

平成28年度決算及び29年度予算<一般会計>

[収入の部]

(単位：円)

科目	平成28年度 予算額 A	平成28年度 決算額 B	差引額 B - A	平成28年度 主な事業内容	平成29年度 予算額 C	前年度比較 C / A
会費収入	21,560,000	22,110,000	550,000		21,850,000	101.3%
雑収入	800,000	1,190,528	390,528	クラブ助成返還金等	1,000,000	125.0%
小計	22,360,000	23,300,528	940,528		22,850,000	102.2%
繰越金	6,103,864	6,103,864	0		6,116,577	100.2%
合計	28,463,864	29,404,392	940,528		28,966,577	101.8%

[支出の部]

(単位：円)

科目	平成28年度 予算額 A	平成28年度 決算額 B	差引額 A - B	平成28年度 主な事業内容	平成29年度 予算額 C	前年度比較 C / A
会議費	32,000	15,062	16,938	理事会、総会費	34,000	106.3%
事務費	1,782,400	1,406,592	375,808	会報印刷費等	1,745,410	97.9%
厚生補導費	2,155,510	2,203,254	▲ 47,744	災害傷害保険料等	2,189,330	101.6%
課外活動助成費	10,180,000	10,009,744	170,256	クラブ活動助成等	10,330,000	101.5%
就職開拓費	4,358,000	4,716,466	▲ 358,466	業界研究 参加ツアー等	4,736,000	108.7%
卒業記念事業費	4,602,400	4,052,220	550,180	卒業アルバム制作等	4,499,200	97.8%
教育研究助成費	480,000	378,233	101,767	自主研究・ 創作活動等助成	480,000	100.0%
国際交流費	400,000	224,920	175,080	留学生との 交流事業助成	400,000	100.0%
雑費	100,000	81,324	18,676	振込手数料等	100,000	100.0%
次期周年記念事業等 積立金	100,000	100,000	0		100,000	100.0%
小計	24,190,310	23,187,815	1,002,495		24,613,940	101.8%
予備費	4,273,554	100,000	4,173,554	熊本地震災害義援金	4,352,637	101.9%
合計	28,463,864	23,287,815	5,176,049		28,966,577	101.8%

第24回市大祭開催

広島市立大学大学祭実行委員会委員長 武谷 己太郎

こんにちは、大学祭実行委員会です。私達は10月28日、29日に開催される市大祭に向けて日々準備を進めています。

今年の市大祭のテーマは「彩」(いろどり)です。この大学にある3つの学部である“情報科学部”、“国際学部”、“芸術学部”のそれぞれの特徴やそこで学ぶ様々な学生の個性といった多くの色をお越しの方に感じていただけるような大学祭という意味が、この「彩」には込められています。

今年も後援会からの助成をはじめとして多くの学生や教職員、地域の方々の協力を得ることができ、個性豊かな模擬店やカフェ店、展示、フリーマーケットを行うことができました。また、メインステージや講堂などで行われる企画も充実しており、どなたが来られても楽しめる市大祭となっています。

今までに来られたことのある方も、初めて来られる方もこの市大祭を楽しめるよう様々な努力をしてきましたので楽しんでいただければ幸いです。広島市立大学生が一丸となり、織り成す大学祭を満喫してください。



大学・後援会の就職支援 ～キャリアセンターから～

就職活動全般について

平成 28 年度の就職状況は、学部卒業生の就職率が 98.1% と前年度に比べ 1.5 ポイントの増、大学院修了生の就職率は 98.9% と前年度に比べ 1.1 ポイントの増となりました。全国就職率は 97.6%、中国・四国地区は 95.5% となっています。詳細な情報を下表にまとめていますのでご覧ください。

また、平成 30 年 3 月の学部卒業予定者（現 4 年生）の就職内定率は、平成 29 年 9 月 29 日現在で 72.5% と昨年同期に比べ 3 ポイントの増、大学院修了予定者の就職内定率は 79.2% と昨年同期に比べ 6.2 ポイントの増となっています。後期に入ると、就職活動が思うように進んでいない学生を対象に「就活フォローセミナー」を開催するとともに、直接個人ごとに連絡を取り、就職活動のアドバイスや最新の求人情報の提供を行い、できるだけ希望に添った就職先と出会えるよう支援していきます。就職活動に行き詰まった時などは、キャリアセンターに相談するよう、ご家庭等でご助言ください。

また、3 年生を対象にキャリアサポートベシクを 4 月から定期的で開催するとともに、各種就職支援セミナーやキャリアセミナーも開催しています。企業による採用の広報活動は 3 月に開始し、選考活動は 6 月に開始となりますが、それまでに事前準備として、自己分析・適職診断や業界・企業研究などをしっかりと行っていく必要があります。そのためにキャリアセンターとしては、学生に各種セミナー等へ積極的に参加するよう今後も呼び掛けてまいります。保護者の皆様におかれましても、ご家庭等でお働きかけくださいますようお願い申し上げます。

平成 29 年 3 月卒業生の進学・就職等の状況

広島市立大学キャリアセンター
平成 29 年 3 月 31 日現在

1 学部生

(単位：名、%)

区 分	卒業生	進学者	就職希望者						進学・就職以外の者
			希望者 (A)	決定者 (B)	就職決定率 (B/A×100)	前年同期			
						希望者	決定者	就職決定率	
国際学部	111	7	93	93	100.0	94	92	97.9	11
情報科学部	203	66	126	124	98.4	127	126	99.2	11
芸術学部	81	22	39	36	92.3	44	38	86.4	20
合 計	395	95	258	253	98.1	265	256	96.6	42

2 大学院生(博士前期課程)

(単位：名、%)

区 分	卒業生	進学者	就職希望者						進学・就職以外の者
			希望者 (A)	決定者 (B)	就職決定率 (B/A×100)	前年同期			
						希望者	決定者	就職決定率	
国際学研究科	11	0	2	2	100.0	5	5	100.0	9
情報科学研究科	76	2	70	70	100.0	77	77	100.0	4
芸術学研究科	31	7	17	16	94.1	8	6	75.0	7
合 計	118	9	89	88	98.9	90	88	97.8	20

(参考)平成 29 年 3 月卒業学部生の就職率比較 [平成 29 年 4 月 1 日現在]

区 分	就職率	前年比	備 考
広島市立大学	98.1%	1.5	※全国、中国・四国地区については、文部科学省・厚生労働省調査による
全 国	97.6%	0.3	
中国・四国地区	95.5%	▲1.2	

次年度卒業予定者に対する就職支援事業について

■ インターンシップ

企業等で就業体験する「インターンシップ」に、主に3年生が参加し就業体験を行います。4月に説明会を実施し、参加するための流れや方法について説明を受け、6月には「社会人マナー」など座学だけでなく、社会人として必要な技能を身につけるための実習も行います。既に、就業体験を終了した学生からは、報告書が提出され始めていますが、ほとんどの学生が貴重な体験をし、今後の就職を考える意味でも参加して良かったと答えています。後期には、プレゼンテーション能力を鍛えるため、「報告会」を実施する予定です。



■ 保護者対象教育・進路説明会

本学の教育と、進路について全保護者を対象に、6月24日(土)に説明会を開催しました。第一部では、青木学長と井上キャリアセンター長から、本学の教育・進路及びキャリアセンターについて説明した後、キャリアプロジェクト広島代表理事の有田耕一郎氏による「就活サポート！保護者の皆さんに知ってほしいこと」と題してご講演をいただき、多くの保護者の皆様から好評を得ました。

また、第二部では、3年生の保護者を対象に各学部において懇談会を設け学部長等による説明を行い、その後事前に申込みをされた保護者を対象に個別相談会を実施しました。



■ 市大業界研究ツアー

大手就職情報企業が主催する合同企業セミナーは、東京や大阪で多く開催されます。就職活動のため、遠方まで参加をすることは、地方の大学生にとっては経済的負担が大きいものとなっています。このため、遠方の説明会に参加する学生に対して後援会から旅費などの支援をしています。岡山、大阪開催の合同企業セミナーについては、大学で専用のバスをチャーターし、東京には新幹線を利用してツアーを行っています。就職活動において、少しでも経済的負担を軽減するため、多くの学生に活用してほしいと考えています。



■ 大学説明会・情報交換会

就職活動にあたり、企業の人事担当者を招いて、本学の教育・研究への理解を促し、PRをするため「大学説明会・情報交換会」を毎年実施しています。

今年度は平成30年1月に開催する予定で、多くの企業の人事担当者に参加を呼びかけます。当日は、企業の方にいつもご好評をいただいている各学部の学生によるプレゼンテーションを行い、特色ある本学の情報を広く発信することにより、学生の就職支援へと結びつけたいと考えています。



■ 学内合同企業セミナー・OBOG交流会

企業の人事担当者と学生の情報交換の場となる「学内合同企業セミナー」を3月に開催します。昨年度からはそのランチタイムを利用して、企業のリクルーターとして参加しているOBOGと、学生及び教員との交流会を併せて行っています。学生、OBOGの双方とも本音で話ができ、大変有益だったとの感想を多くいただきました。3年生の就職活動に弾みをつけるとともに、企業とのマッチング成立を図り、学生の就職支援に直接つながる事業として力を入れていきます。



保健室だより

……………保健室 嘱託保健師 迫野 由恵

こんにちは。本年4月より、三村保健師の後任として保健室に勤務することになりました、迫野由恵と申します。また、私と同様に本年4月から採用になった宮本夏美看護師も一緒に勤務しています。二人とも慣れないことばかりですが、毎日、学生さんの体調不良やけがの処置・健康相談など様々な対応をしております。利用したい人が、気軽に来室できる明るい雰囲気のある保健室でありたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて先日、当大学の精神保健相談日にお越しにいただいている精神科の先生とお話する機会がありました。先生は、穏やかな口調で話をされ、こちらその優しい雰囲気誘われてついたくさんお話をしてしまいました。その中で興味深い話をされました。

先生は、「普通の生活って大切なんだよね。」と話され、「朝起きてご飯を食べて、決まった時間に排泄をする、そして、夜は寝る。」この生活習慣がいかに大切かを話されました。しかもそれは、「学校でも教育されないんだよね。」とも。そこで考えてみると、来室する体調不良の学生さんは、大抵「朝ごはん食べてません。」とか「最近徹夜であんまり寝てない。」と話すことが多いに思います。たまにはそんなこともあると思いますので、絶対にダメとはいませんが、健康な体と心があってこそ、勉強したり、部活したり、バイトしたり、遊んだり、恋をしたり、就活したりできると思います。若いことに過信せず、自分の生活を今一度見直してほしいと思います。

そして心配なことや悩みがあれば、気軽に保健室を訪ねてください。すぐには、解決できないかもしれませんが、一緒に考えていきたいと思います。相談室もありますので、必要があればお勧めしたいと思います。また、保護者の方からの相談も受け付けていますので、子どもさんのことで気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。